



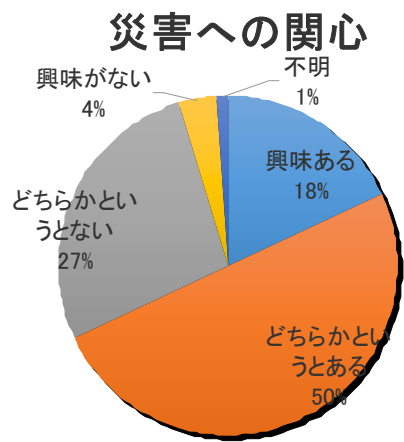
第2回 専門・認定看護師会主催 研修会 テーマ「災害看護」を開催いたしました

2月12日に第2回専門・認定看護師会主催・研修会を開催致しました。「災害看護」を今回のテーマとして取り上げました。災害看護概論から災害の備えまで、感染管理や小児科病棟のとり組みなど、各認定看護師の専門分野の立場から講演させていただきました。

お忙しい中、80名もの職員の皆様にご参加頂きまして、ありがとうございました。事前に皆様よりアンケート頂きました結果も含め、ご報告いたします



事前アンケートの結果より



皆さんの災害の備えとは・・・

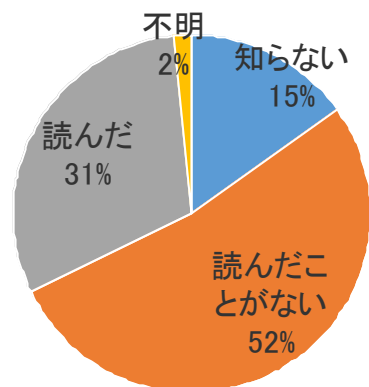
- 防災バック 飲料水・保存食の常備
- ラジオ付き懐中電灯 簡易トイレ
- 家族との集合場所の決定 災害メールの登録
- ハザードマップ
- 家具の転倒防止
- お風呂に水を貯める
- 災害看護マニュアル
- 東日本大震災の本
- 職場のロッカーに食糧を常備



当院の災害対策に対して皆さんが思っていること

- 災害対策についての病院の姿勢がどうなっているのか
- 危機感が薄い
 - 災害訓練の実施を定期的に行ってほしい
 - 研修会を開催してほしい
 - 災害対策マニュアルの整備
 - DMATの活動が見えない
 - 災害発生時の動きがイメージできない
 - 医療職でない者はどう動けばよいのか
 - 職員用の食料などの備蓄はどうなっているのか・・・

災害マニュアル認知度



大規模災害発生時の対応の7原則

CSCATTT

- Command and Control: 指揮・統制
- Safety: 安全確保
- Communication: 情報伝達
- Assessment: 評価
- Triage: トリアージ
- Treatment: 治療
- Transport: 搬送

災害への備え 感染管理の立場から

災害用の備蓄品

使用期限があるので、定期的な確認が必要です



被災時可能な限り標準予防策がとれるような環境作りを普段から備えておくことが大切です

小児科病棟での取り組み

ケアパッケージの紹介

ケアパッケージとは

もし、自分の病棟で今日被災したとしたら、今、入院している子どもやご家族の安全をどのように守ることができるかを毎日、シミュレーションするためのツールでDVDと解説書がついています

小児科病棟では、皆で状況を確認し、3分間シミュレーションで具体化することを毎日実施しています



小児科病棟用ケアパッケージ(冊子巻およびDVD)

備蓄倉庫を覗いてみよう



掲示板

おすすめ図書

「急性期病院の終末期ケアと看取り」

がん終末期だけでなく救急医療、子どもの看取りや療養の場の意志決定支援など幅広い内容です。事例も多く掲載されています。忙しい中での日頃の看護の大切さに改めて気づき、明日からのケアの参考になる一冊です。



中央法規出版

2013年度の功績・学会発表

- 板原 容子：救急外来におけるJTA導入に向けての検討
救急看護 (日本救急看護学会学術集会)
- 石本やえみ：患者と共に目標設定を行い呼吸器離脱と早期離床を目指した1例
集中ケア (日本集中治療医学会中四国地方会)
- 橋本 寿子：急性期病院におけるグリーフケアの知識と実践の現状
緩和ケア (日本緩和医療学会学術集会)
- 中西 恵子：緊急帝王切開手術場面での手術室看護師の価値観
手術看護 (日本手術看護学会)
- 藤井 博美：摂食・嚥下・口腔ケア部会の取り組み
摂食・嚥下 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会)
- 障害看護 当院における看護師の摂食・嚥下・口腔ケアに関する意識の検討 (自治体病院学会)



編集後記



今回、研修会をテーマにCNだよりをお届けしました(^^) また続々と研修会を開催致しますご希望のテーマがありましたら、ご意見ください。早いもので、年度末を迎えました(^o^)
卒業と入学の季節ですね。さみしさもありますが、新しい出会いも楽しみですね
中村・井上・笠井